令和四年度　事業所自己評価シート

公表日　令和5年3月24日

職員による自己評価	保護者による自己評価
A：環境面	
・バリアフリーではないが特に不自由はしていない ・スペースが確保された	・指導員の人数がわからない ・広くて子供も楽しそう
B：児童への支援	
・学習と曜日別プログラムの充実 ・外遊びを多く取り入れている ・検定を受けることができる	・イベントが豊富 ・勉強を見てくれている ・外で一緒になり遊んでくれる
C：関係機関との連携	**C：事業所からの情報発信**
・療育センターは情報を共有している ・送迎時などに学校とのやり取りなども行っている	・連絡帳で日々の様子を伝えてくれる ・子供が活動している姿を直接見てみたい
D：非常対応	
・避難訓練は行っている ・送迎時などの対応について再確認が必要	・避難訓練の実施状況がわからない
E：保護者への説明責任・信頼関係	
・契約時や日々の連絡帳、面談などで確認や様子などを話している	

事業所内での分析・検討

事業所の強み	事業所の改善点
・毎日の通所でも、利用時間が長い日でも様々なイベントがあり楽しめる ・外遊びの充実（指導員が子供の目線になっている） ・日々の学習時間	・避難訓練の保護者への実施状況説明 ・学習プログラムの有効活用 ・保護者への情報共有をさらに充実させる

事業所内での取り組み

・避難訓練等を実施する際には事前事後報告を徹底する
・学習・曜日別プログラムについては、より強化し支援を行う
・衛生面に気を付け安心して過ごせる場にする

プレップサポートセンター県立大学